

殺菌剤

〔チウラム・TPN 水和剤〕

# ダコグリーン顆粒水和剤

有効成分：チウラム (PRTR・1種) ..... 30.0%  
TPN (PRTR・1種) ..... 50.0%

性 状：類白色水和性細粒  
有効年限：4年  
包 装：1kg×20袋  
1kg×10袋

ダコグリーンは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

## 〔特長〕

- 病害と藻類の同時防除が出来る。
- TPNとチウラムの相互の作用で病原菌の侵入や藻類の発生・拡大をしっかり防ぐ。
- 顆粒水和剤なので水和剤に比べ秤量しやすく、粉立ちが少ない。
- 耐性菌の出現事例はなく、基幹予防剤として安心して長く使える。

## 〔適用病害と使用方法〕

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	チウラム を含む農 薬の総使 用回数	TPNを 含む農薬 の総使用 回数
日本芝 (こうらい しば)	カーブラリア葉枯病	250倍	0.5ℓ / ㎡	発病初 期	8回以内	散布	8回以内	8回以内
西洋芝 (ベント グラス)	ダラスポット病 炭疽病 葉腐病 (ブラウンパッチ)							
西洋芝 (ブルー グラス)	ドレクスレラ葉枯病							

## 〔適用雑草と使用方法〕

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の 使用回数	使用方法	チウラム を含む農 薬の総使 用回数	TPNを 含む農薬 の総使用 回数
			薬量	希釈水量				
日本芝 (こうらい しば) 西洋芝 (ベント グラス)	藻類	芝生育期 (藻類 発生前)	2g / ㎡	0.5ℓ / ㎡	8回以内	散布	8回以内	8回以内

## ⚠ 効果・薬害等の注意

- 強アルカリ性の薬剤との混用はさけること。
- 夏期高温時の散布は、葉が褐色または黄化することがあるので注意すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないようにし、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 安全使用上の注意

- 誤飲、誤食などのないように注意すること。

誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。

本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。



- 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護



- クリームを使用すること。

作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換すること。

- 作業時に着用していた衣服等は他のものと分けて洗濯すること。

- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけること。



- 夏期高温時の使用をさけること。



- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。



- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

- 水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。養殖池周辺での使用はさけること。

- 水産動植物（甲殻類、藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

- 火災時は、適切な保護具を着用し、水・消火剤等で消火に努める。

- 漏出時は、保護具を着用し、掃き取り回収する。

- 移送取扱いは、ていねいに行う。

〔保管〕：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

PRTR 法に対応するその他の注意は別表の分類 8、12 に表示してある。(P244)

農薬登録（登録番号）：クミアイ化学工業（23061）、レインボー薬品（23062）、  
エス・ディー・エス バイオテック（23060）

販売：理研グリーン、レインボー薬品